



★平成29年度男子シングルス優勝  
張本智和(JOCエリートアカデミー)

# Flash Eyes

観戦ガイド 1月14日号

天皇杯・皇后杯  
平成30年度  
全日本卓球選手権大会  
(一般・ジュニアの部)  
丸善インテックアリーナ大阪  
(大阪市中央体育館)  
平成31年1月14日(月)～  
20日(日)

## 全日本 超絶決戦

天皇杯・皇后杯 平成30年度全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)が、14日(月) 丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)で開幕。今大会のシングルス優勝者は、2019年世界選手権ブダペスト大会(個人戦)のシングルス代表に内定する。 **栄光の天皇杯・皇后杯を手にするのは？**

**掴み獲れ!! 世界代表のチケットは誰の手に!!**

### ◆ 試合速報 ◆

試合の結果速報は、大会サイトで検索することができます。下記アドレスでご確認ください。

#### ●全日本選手権特設サイト

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2019/>

### ◆ 入場料 ◆

●アリーナ席・SS席・S席・A席がございます。

詳細は、下記アドレスでご確認ください。

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2019/ticket>

### ◆ 丸善インテックアリーナ大阪 ◆ (大阪市中央体育館)

大阪市港区田中3-1-40

TEL : 06-6576-0800

●大阪メトロ(地下鉄)「朝潮橋」駅下車 徒歩3分

[https://www.yahatayapark.jp/osaka\\_arena/index.html](https://www.yahatayapark.jp/osaka_arena/index.html)

### ■男子ダブルス

昨年新パートナーで見事優勝の水谷・大島組が連覇を狙う。2位の上田・吉田組、社会人王者の松下・藤村組、同2位の鹿屋・有延組、3位の松平賢・平野組、横山・徳島組のほか松平・田添組、森田・神組、軽部・徳永組など実力者がひしめく。学生王者碓塚・緒方組、2位の松下・宮本組、3位の及川・三部組に加え、松山・高見組、高校生の田中・加山組、そして木造・張本組らの闘いぶりにも注目。

### ■女子ダブルス

昨年王者でグランドファイナル優勝の伊藤・早田組、昨年2位の梅村・塩見組、3位の前田・田代組、同3位でワールドツアー大活躍の佐藤・橋本組、シングルス元王者ペアの石川・平野組をはじめ、社会人王者森・平野組、同2位の平・松本組、同3位で東京選手権優勝の松澤・高橋組、小道野・永尾組、加藤姉妹組、土田・宋組らがしのぎを削る。全日本学生2位の徳永・阿部組、3位中畑・船本組、岩越・笹尾組、高校王者出雲・相馬組や高中ペア長崎・木原組にも期待。

### ■男子シングルス

昨年、史上最年少優勝を成し遂げ、ジャパンオープン優勝、ワールドツアーグランドファイナルでも最年少優勝の記録を塗り替え、直近世界ランキング日本人トップ3位の張本智和が連覇を狙う。12年連続決勝進出、史上最多9回優勝の水谷隼は、自己の持つ記録更新のV10を目指す。3位で混合ダブルス優勝の森蘭政、同じく3位でブルガリアオープン2位の松平健太は、昨年を上回ることが出来るか。全日本社会人優勝、世界ランキング9位の丹羽孝希、社会人2位の町飛鳥、同3位のベテラン大矢英俊、高木和卓、ビッグトーナメント優勝の松平賢二、同2位の平野友樹、元王者吉村真晴、大島祐哉、神巧也、吉田雅己、上田仁らが社会人パワーを見せつけるのか。学生界では、大学王者でスロベニアオープン優勝の及川瑞基、大学総合2位の田添響、学生選抜優勝、香港オープン優勝の吉村和弘、チェコオープンU21優勝の木造勇人や緒方遼太郎、碓塚将人、三部航平らにも注目。高校生では、高校生王者で東京選手権優勝、ベルギーオープンU21優勝の戸上隼輔、世界ジュニア2位の宇田幸矢、高校2位の田中佑汰らの活躍はいかにか？平成最後のハイレベルな闘いを勝ち抜くのは果たして…

### ■混合ダブルス

連覇に挑む森蘭・伊藤組、昨年2位の軽部・松本組、昨年3位で4年ぶりの王者奪還を目指す世界選手権金メダリスト吉村・石川組、シングルス学生王者ペア及川・安藤組、元王者張・森蘭美咲組、田添健・浜本組、吉田・加藤組に加え、シングルス・ジュニア王者の張本がジュニア王者長崎との新ペアで参戦。初日から熱き闘いが始まる。注目目は初出場の星・張本美和組の初戦突破なるか？

### ■ジュニア男子

昨年2位、世界ジュニア2位の宇田幸矢、高校王者で東京選手権優勝、ベルギーオープンU21優勝の戸上隼輔が、第1、第2シードを分ける。宮川昌大、手塚峻馬、加山裕、曾根翔ら高校生に交じり、中学生王者谷垣佑真、2位の濱田一輝、3位鈴木颯らが挑む。全日本ホープス、カデット13歳以下を制した松島輝空は上位進出なるか？

### ■ジュニア女子

昨年王者の長崎美柚が第1シード。韓国オープンU21優勝の木原美悠が第2シード。出雲空、相馬夢乃、青木優佳ら高校生とともに、中学王者大藤沙月、同2位でカデット13歳以下王者小塩遥菜、14歳以下王者普澤柚花里、2位中森帆南らが頂点を目指す。カブ王者張本美和に注目！

### ■女子シングルス

昨年、シングルス・ダブルス・混合ダブルスの3冠を手中に収め、ジャパンオープン、スウェーデンオープン優勝、グランドファイナル・ダブルス優勝と波に乗る伊藤美誠の連覇はあるのか。2位に甘んじた平野美宇のリベンジなるか。それともドイツオープン、チェコオープン優勝などで直近世界ランキング日本人トップ3位の石川佳純の歴代3位5度目の優勝となるのか。また、ジャパントップ12優勝、Tリーグ10戦全勝、世界代表1次選考会10戦全勝と好調の早田ひなにも関心が集まる。ベラルーシオープン、ベルギーオープン優勝の芝田沙季、スロベニアオープン優勝の加藤美優、佐藤瞳、橋本帆乃香に加え、社会人王者平佑里香、昨年3位の永尾亮子、ビッグトーナメント優勝の松澤茉莉奈、森蘭美月、森蘭美咲、大学生2年連続王者の安藤みなみ、同2位の森田彩音、学生選抜優勝の笹尾明日香らの活躍は？高校生王者野村萌、昨年ジュニア優勝の長崎美柚、高校2位の塩見真希、韓国オープンU21優勝、アジアジュニア3位の中学生・木原美悠らの上位進出は？全日本カブ王者でジュニアサーキット中国ミニカデット優勝の小学4年生張本美和の闘いぶりも目が離せない。



★平成29年度女子シングルス優勝  
伊藤美誠(スターツSC)

## ★男女シングルス タイトル数

### 《男子》

1. 水谷 隼	9回 (5連覇、4連覇)
2. 齋藤 清	8回 (4連覇含む)
3. 長谷川信彦	6回 (3連覇含む)
4. 藤井 則和	5回 (4連覇含む)
5. 松下 浩二	4回 (2連覇含む)
5. 偉関 晴光	4回 (2連覇含む)
7. 田中 利明	3回 (3連覇)
7. 河野 満	3回 (3連覇)
7. 高島 規郎	3回 (2連覇含む)

### 《女子》

1. 小山 ちれ	8回 (6連覇含む)
2. 星野 美香	7回 (5連覇含む)
3. 平野早矢香	5回 (3連覇含む)
3. 大関 行江	5回 (2連覇含む)
5. 保原 キヨ	4回 (4連覇)
5. 石川 佳純	4回 (3連覇含む)
7. 松崎キミ代	3回 (2連覇含む)

(※優勝3回以上掲載)

## ☆3冠 タイトル数 (シングルス・ダブルス・混合ダブルス③種目制覇)

### 《男子》

齋藤 清 2回 (S57・58年度)

### 《女子》

山泉 和子 1回 (S35年度)  
石川 佳純 1回 (H26年度)  
伊藤 美誠 1回 (H29年度)

## ☆2冠 タイトル連覇記録 (シングルス・ダブルス②種目制覇)

### 《男子》

齋藤 清 4年連続 (S57年~60年度) [4回] (ダブルspartner: 渡辺 武弘)  
水谷 隼 4年連続 (H18年~21年度) [4回] (ダブルspartner: 岸川 聖也)

## ☆ダブルス連覇記録

[通算優勝回数]

### 《男子》

水谷 隼・岸川 聖也 4年連続 (H18年~21年度) [5回] (H23年度)  
渡辺 武弘・齋藤 清 4年連続 (S57年~60年度) [4回]

### 《女子》

藤井 寛子・若宮三紗子 4年連続 (H21年~24年度) [4回]  
神田絵美子・山下 恵子 4年連続 (S55年~58年度) [4回]

### 《混合》

齋藤 清・細川幸智子 3年連続 (S61年~63年度) [3回]  
渡辺 武弘・大野 知子 3年連続 (H2年~4年度) [3回]

## ☆ダブルス最多優勝記録

渋谷 浩・松下 浩二 通算7回

## ☆シングルス最年少優勝

張本 智和 H29年度 (中2/14歳)

《参考》高校生チャンピオン (9人)

S24年度・田中 良子 S58年度・星野 美香 (高3) S63年度・佐藤 利香 (高2)  
H18年度・水谷 隼 (高2) H22年度・石川 佳純 (高3) H23年度・吉村 真晴 (高3)  
H24年度・丹羽 孝希 (高3) H28年度・平野 美宇 (高1) H29年度・伊藤 美誠 (高2)

《ジュニア最年少優勝》 福原 愛 H13年度 (中1)

《参考》男子: H15年度・水谷 隼 (中2) H29年度・張本 智和 (中2)

## ☆シングルス最年長優勝

偉関 晴光 H15年度 41歳 《参考》女子: 小山 ちれ H12年度 36歳

## ☆ダブルス最年少優勝

大柿 柴保 (高2)・河野 文江 (高1) H4年度

## ★通算勝数と出場回数

(記録は平成29年度大会終了時、所属は今大会時現在)

《男子シングルス》		勝数	回数	《女子シングルス》		勝数	回数
水谷 隼	木下グループ	78	16	石川 佳純	全農	63	14
吉田 海偉	東京アート	52	13	平野 美宇	日本生命	28	9
岸川 聖也	ファースト	42	17	森園 美咲	TOP名古屋	26	12
三田村宗明	リトルキングス	37	20	田代 早紀	日本ペパロネクス	25	11
松平 賢二	協和発酵キリン	34	14	松澤茉莉奈	十六銀行	24	11
大矢 英俊	東京アート	32	14	前田 美優	日本生命	21	10
丹羽 孝希	スヴェンソン	31	10	《参考》			
松平 健太	木下グループ	31	12	伊藤 美誠	スターツSC	19	8
高木和 卓	東京アート	30	15				
齋藤 清	男子最多記録	101	30	伊藤 和子	女子最多記録	100	45

## 平成29年度 各種目優勝者

### ■ 男子ダブルス ■



水谷 隼/大島祐哉 組

### ■ 女子ダブルス ■



伊藤美誠/早田ひな 組

### ■ 混合ダブルス ■



森園政崇/伊藤美誠 組

### ■ ジュニア ■



張本智和・長崎美袖